

## 教育委員会会議における「望ましい教育環境の整備」関連発言要旨

(平成29年第7回～令和2年第1回まで)

- \* この文章は、教育委員会会議の議事終了後の「その他」で説明等が行われた「望ましい教育環境の整備」に関する発言をまとめたものです。
- \* 読みやすいよう、言葉づかい、明らかな言い直し、言い間違いなどを整理して作成しています。
- \* 個人の特定や今後の事務に支障を来すような発言等は除いています。

### □ 平成29年第7回教育委員会 (H29. 7. 18)

(教育長)

- 教育委員会としては、平成18年度に策定された指針の改正に向けて早急に検討していく。  
平成30年度には利別小に複式学級が出現する。なお、複式は推定だが、子どもたちにとって望ましい学級規模を含め、保護者の意見を聞きながら検討していく。

(教育委員)

- 利別小の保護者の意識に変化はあるのか。

(教育長)

- わからない。アンケート等で保護者の意識調査を行うなど、段階を踏んでいく。

(教育委員)

- 統合することで1学年2クラスにはなるのか。

(教育長)

- ならない。利別小の複式学年は2年生と3年生となり、英語等教科が異なるので、教員としては指導が難しいと思われる。

(教育委員)

- 高島小学校の統合はどうなるのか。

(教育長)

- 現在の指針では通学時間の関係で、外れてしまう。通学時間が40分という考えについては検討する。現在、大樹町は小学校1校・中学校1校である。池田町も人口規模からすると小学校1校・中学校1校が望ましい。議会からも統合検討の話があったので、教育委員会でもたたき台を作り、協議を重ね統合へと図っていきたい。

### □ 平成29年第12回教育委員会 (H29. 12. 18)

(教育長)

- 来年度から教育環境整備の在り方を検討していき、教育委員会としての具体的なスタンスを決める。利別小は来年度複式学級、高島小は数年後には10人以下となり、児童の減少幅が大きい。改めて、小学校の統廃合を検討していきたい。

### □ 平成30年第7回教育委員会 (H30. 7. 17)

(教育長)

- これからの児童生徒数の推移について、夏休み明けからこれからの子どもの教育環境のあり方について話していきたい。  
子どもの数が急激に減っているため中学校にも影響があり、来年度1～2年生は各1学級、平成32年度は全学年が1学級になってしまう。また池田高校進学についても、現在池田中から40%弱が進学しているため、影響が懸念される。
- 高島小・利別小をどうしたら良いか、地域の意見も聞きながら近く検討する。

### □ 平成30年第8回教育委員会 (H30. 8. 23)

(事務局)

- すでに配布している概要に沿って説明します。

(教育委員)

- 高島小と統合した場合、スクールバス利用児童で50分はいるのか。

(事務局)

- 常盤線が一番遠いが、現在50分の児童が小学校を卒業した段階での統合を考えている。

(教育長)

- 資料2にあるとおり、高島小は平成36年度に9名となるため、教頭や養護教諭が配置されない。また前述のとおり50分以上かかる児童が卒業することも勘案して、平成36年度としている。

(教育委員)

- 将来的にバス利用時間が50分以上かかる児童が出現した場合はどうなるのか。

(事務局)

- スクールバスの配置や個別に車を用意するなど、その時に判断することとなる。

(教育委員)

- 今後、高島小での説明時に50分以上の児童がいなくなるために統合すると説明してしまうと、該当している保護者にとって良い面・悪い面等影響してしまうので、説明には注意してほしい。

(教育長)

- 小学校低学年で1時間バスに乗車することは大変なことである。  
50分がリミットであることは、内部でも話し合った。  
また、利別小は33年度末の理屈はないが、今の学級規模では厳しいと思われる。

#### □ 平成30年第10回教育委員会 (H30.10.23)

望ましい教育環境の整備についての経過説明

(教育長)

- 10月9日に意見を聞く会を開催。参加者からは特段反対の意見はなかったが、地域からもっと早く進めるべきだったとの意見、幼稚園関係者からは小規模校のメリットとして交流を増やすべきとあった。
- また昨日22日は議会所管事務調査があり、議員からの反対意見はなかった。  
議員からは高島小の通学時間を短く工夫して前倒し統合したほうが良い、利別小と一緒に統合した方が子どものためになる、保護者や地域説明会において、できる限り丁寧に説明するようにとの意見があった。

#### □ 平成30年第12回教育委員会 (H30.12.17)

・教育環境整備方針の保護者説明会経過 (高島小区・利別小区)

(教育委員)

- 過去の統合でも色々な意見が出ていた。過去統合した結果、子どもたちにとってプラス面となったことがイメージできるような話しをした方が良い。
- 説明会に参加する方は、学校を残したい人が中心に参加していると思う。切り口や対応を変えて説明していった方が良い。

#### □ 平成31年第1回教育委員会 (H31.1.21)

・教育環境整備方針の保護者説明会経過

(事務局)

- 高島小では地域の活性化について具体的な案を示すべきとの意見。  
一定規模の集団の中に小規模校の子どもが入ることで、この町に合った成果を具体的に示してほしい。もし北部保育所が閉所となった場合、池田保育園へ優先して入所させてほしいとの意見がありました。
- 利別小学校では反対の意見が主でありました。

(教育長)

- 高島小は地域全体の活性化等も含めて進めないといけない感があり、教育委員会だけでなく役場全体で考えなければならないと思う。利別小は教育環境や子どもの数等、現状に満足している。  
教育委員会としては将来的に今のままで良いのかということと話しているため、アンケート結果を踏まえ引き続き理解してもらおうよう検討していく。

(教育委員)

- 会議録を見ると、利別地区での説明会では池田小と利別小の両方を知っている人からの発言があったが、統合した際、町として教育環境をどう具体的に進めていくのかを示さなければ賛成はできないと思う。特に低学年には少人数クラスでの対応が望まれる。  
また、北部地域保育所の件があったが、現在池田保育園は児童数が多く先生の数も少ない環境にあり、保育所を統合することが良いとは思われない。

(教育長)

- 次回の保護者・地域説明会では、ある程度具体性をもって説明する必要があると思う。  
例えば、現在町費で配置している職員を、統合後の数年間は同数で臨時的に対応を検討、また統合に向けての学校間交流を具体的に示す必要がある。

#### □ 令和元年第5回教育委員会 (R1.5.17)

・統合に関する利別小PTA役員と高島小PTA役員への説明会

(教育長)

- 5月14日利別小PTA役員へ、5月16日高島小PTA役員へ、すでに教育委員へ説明しているとおり、統合に関する教育委員会の具体的対応について説明を行った。
- 具体的対応についての反対意見は両校PTA役員からはなかった。5月22日に利別小PTAが多く集まる際、役員から意見を取りまとめるとのこと。  
高島小は、対応について現在検討中である。

#### □ 令和元年第7回教育委員会 (R1.7.25)

・望ましい教育環境の整備に関する高島小・利別小保護者への説明会

(事務局)

- 望ましい教育環境の整備について、5月中旬から6月にかけて町内3小学校のPTA役員に対して2月の説明会でいただいたご意見の回答や具体的な教育委員会の考え方について、保護者への説明について相談した上で、高島小と利別小の各校区内の保護者と未就学児の保護者に対して説明会を開催することとした。
- 高島小学校は、校区内の未就学児の親も含め11人が参加して、6月17日に説明会を実施。  
2月の説明会では地域の方や議会議員の出席もありましたが、今回は保護者のみの参加者で行っています。内容的には、これまで同様、望ましい教育環境の整備については、児童数の減少から「望ましい教育環境の整備方針」を策定し1学級における児童数が一定規模とすることが適当として、3小学校を1校に統合するよう協議を進めている。
- 高島での主な説明では、教育委員会が検討している統合前と統合後の具体的な指導体制や通学方法について説明し、統合時期について利別小と同時期に行うことについての意見交換のほか、昨年度からプールを統合し、子どもたちの送迎をしているプールバス運行の見直しについても説明しています。統合については強い反対の雰囲気はなく、どちらかという利別小が統合した後高島が統合することで、少ない人数が統合することに子どもたちの不安があると思われることから、利別小と同時統合の方が良いとの考えがありました。また、通学に関して、時間短縮のため直通バスの運行など意見があったところです。
- 利別小学校の説明会は、校区内の未就学児の親も含め31人が参加して、7月18日に開催しました。内容的には、2月の説明会時点では来年度の複式学級は1学級でしたが、その後2学級になる見込みとなったこと。統合時期は高島小学校とも協議して、同時期にしてはどうか、また統合に向けては臨時教員2人の配置を検討したいことから、予算対応が可能な期限として統合の判断時期を1月末とし説明しています。また、事前に資料配布した際にPTA役員が内容についての意見要望をアンケート調査してくれましたので、これに対する説明を行っています。
- 保護者からは、これからの社会の求められる力の育成が小規模校や複式ではできないのか。在校生を利別小で卒業させたい。子どもの意見も聞いて欲しいといったこれまでと同様の意見があったほか、今回のPTAアンケート調査のように説明会で意見を言えない保護者の意見も取り上げるよう要望がありました。
- 統合についての最終的な判断については、学校の設置、廃止は保護者等の意見を踏まえ、教育委

員会が最終決定し、その後、町長や議会へも説明を行うと説明しています。

- まだ地域への説明を行っていないこともあり、今後、どのように進めていくかについて、高島、利別、両PTA役員と相談しながら進め方を検討したいと考えています。また、池田小学校校区についても地域や保護者への説明も検討します。

(教育委員)

- 利別小学校説明会で、今までと異なる意見はあったのか。

(事務局)

- 同じような人が話し、同じような意見でした。参加者については高学年の保護者が余り見られませんでした。

(教育委員)

- 感触的にはどういう雰囲気だったのか。

(事務局)

- 声を出している発言者は、統合に反対する人ばかりです。

(教育長)

- 年内には決定したい。予算の関係もあるので遅くとも1月中には決めたい。  
最終的には方針を教育委員会議会で決定するが、その判断材料を整える必要がある。

(教育委員)

- PTA役員はおおむね賛成となっているのか。

(事務局)

- 中立の立場である。

(教育委員)

- 高学年の保護者は賛成反対どちらでも良いのか。

(事務局)

- 詳細は把握していないため不明である。

(教育長)

- 最終的に保護者・地域説明会の場で表明したいが、その進め方についてはPTA役員と協議して決めたい。

#### □ 令和元年第8回教育委員会 (R1.8.26)

・高島小・利別小PTA役員との打合せ

(教育長)

- 教育委員会の考えや取組を保護者説明会等で行ってきた。  
今回の役員説明会は、来年度予算に関係するため年内に方向性を出してほしいと説明。  
高島小と利別小の2校か、池田小も含めた3校で統合について話し合うため、PTA役員による協議の場を設定してほしいとの要望があったため対応する。  
地域説明会を10月までに開催する。
- 利別小は反対意見の他の意見が出ていないため、PTAとして最終的なアンケートを実施するか悩んでいる。
- 反対票が多くても教育委員会の考えは変わらないが、最終的には設置者である町長の判断となる。ただ、アンケートは在籍保護者が対象である。子どもたちの未来を考えると反対票が多くとも取り下げるつもりはない。年内には方向性を決めてほしいとPTA役員に投げかけている。

#### □ 令和元年第10回教育委員会 (R1.10.24)

(教育長)

- 先日開催した地域説明会では、地域に学校が無くなることによる地域衰退に対し地域振興をどう考えているのか、という意見が出た。地域振興と教育環境を一緒にすると教育環境整備が遅れるため、教育委員会としては教育環境整備を優先すると説明。
- また、町議会の所管事務調査では、教育環境整備については、池田小学校に統合することが良い

との意見があったが、地域振興と一緒に考えないと保護者・地域は納得しないのではとの意見があり、町長部局と連携を図っていききたいという説明をした。年内にPTAから意思表示をしてほしいとしているので、それを踏まえ再度考えていきたい。

(教育委員)

- 地域振興策について、教育委員会として他市町村の学校跡地利用を調べておいたほうが良い。例えば、浦幌町では喫茶店や子どもが集うことができる場所がある。他市町村でも色々な例があると思う。

(教育長)

- 2校の跡地利用を考えなければならないが、補助金の関係があるため公共施設としての利用をまず考えている。高島小は国有地が含まれていることや、地域説明会でも意見があったが、避難所指定されていることから公共施設としての利用ができればと考えている。

(教育委員)

- 高島小について、北部保育所の統合の話も出ているが、それは別問題だと思われるが。

(教育長)

- 現在学習発表会や運動会を小学校と一緒にっており、学校がなくなった場合、保育所単独開催ができないことも理由である。
- まず教育は教育として方向性を示していく。また来週にはPTA会長・副会長が集まり意見交換を行う機会があるので、その場で共通認識を持ってもらう。

#### □ 令和元年第11回教育委員会 (R1.11.25)

(教育長)

- 10月28日、3小学校のPTA役員が集まって、学校統合に関する今後の進め方について協議し、高島小から学校状況について変更があった旨説明があった。11月中に2年生が転出することとなり、その下に妹と弟がいるため、将来的な児童数の推計から3名減少となってしまう。また、将来的に考えると、最短で来年度から養護教諭が配置されない状況となり、令和5年には児童数7名となり教頭も配置されないことが明らかに想定される。
- 利別小は役員が中心にPTAの意向をまとめている。12月9日には臨時総会を開催し、最終判断をまとめるとのことであり、臨時総会の利別小の状況をとらえた上で高島小学校へ確認作業に入る。
- 年内には方向性が出ることになり、年明けには教育委員会としての方向性を示したい。

#### □ 令和元年第12回教育委員会 (R1.12.16)

(教育長)

- 高島小学校は、12月13日PTA役員との話し合いを実施し、役員内部では統合に向けた検討を進めるとともに、北部地域保育所保護者との協議を経て年度内に意向をまとめるとのこと。
- 利別小は、年内に意向を固めたいが、12月9日の賛否が拮抗しているので明確ではない状況である。全体の意向を取りまとめて年内に方向性を出してほしいと依頼している。